

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	財政局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	危機管理センター整備室
	施策	防災・減災対策の充実		電話番号	087-839-2261
	基本事業	災害発生時の拠点施設及び情報伝達手段の整備		事業実施主体	市
	事務事業	危機管理センター（仮称）等整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 30年度

【事業全体概要】

事業の概要	大規模災害等発生時の的確な初動体制を確保するとともに、市民に適切な情報を提供し、震災などに迅速かつ総合的に対応する危機管理体制を構築するため、常設の災害対策本部機能を始め、同本部と緊密な連携が必要な消防局機能及び上下水道局機能を、庁舎西側の公用車駐車場及び駐輪場用地に一体整備する。					
	29年度概要	建設工事（繰越含む） 6,617,700千円 工事監理 71,151千円 仮設駐車場等撤去工事	重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト 6-	事務事業の類型

【事業の目的】

対象（何を）	高松市防災合同庁舎（危機管理センター） 旧呼称：高松市危機管理センター（仮称）等
意図（どのような状態にしたいか）	本市の防災対応の中核拠点として、常設の災害対策本部機能とともに、災害対応の際に連携が必要となる消防局機能、上下水道局機能をあわせた施設を一体整備する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
整備事業の進捗率（事業費ベース）単年度	%			53.8	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		危機管理センター（仮称）等施設整備進捗率	%	目標値			47	95
			実績値			41.5		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 建築・電気設備・機械設備の各工事について、一部事業の繰越を行っているが、工程への大きな影響は生じない見込みである。 (目標達成度)							(達成度) 88.3%
								30点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]	136,169	239,527	1,274,755	8,126,878
（事業費）	[千円]	105,169	198,071	1,229,219	8,081,342
（職員人件費）	[千円]	31,000	41,456	45,536	45,536

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

建設工事は竣工に向けて進捗しているが、一部繰越を行っていることから、供用開始に遅れが生じないよう、工程の進捗管理を厳格に行う必要がある。
また、県内の水道事業広域化に伴い設立予定の水道企業団が本施設に配置されることから、維持管理等に係る費用負担などについて、早期に協議・調整を行う必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

引き続き、適宜適切に建設工事と関連システム整備との調整を行い、工程への影響が生じないよう留意するとともに、関係局・団体との間で施設管理運営・初度調弁・引越・費用負担等に係る詳細調整を進め、平成 30年度の供用開始に向け、遺漏のないよう取り組む。